



あかしお 赤潮はどうしてできるの

あかしお きゅうげき 赤潮は、急激にふえたプランクトン

あかしお たんきかん すいちゅう きゅうげき みず いろ が み
赤潮とは、短期間のうちに、水中でプランクトンが急激にふえ、水の色が変わって見え
るものをいいます。ふえたプランクトンの種類によって、水の色は緑色、かっ色、赤かっ
しよく
色など、いろいろです。

あかしお かわ みず げすい うみ みず いろ みどりいろ しよく せき
赤潮は、川の水や下水がそそぎこまれる、海のわんになった所や沿岸部でよく発生しま
す。貝や魚が大量に死ぬため、赤潮はおそれられています。その理由は、ふえたプランク
トンのため、水中の酸素が不足して魚が死ぬとか、プランクトンがえらにつまって魚が死
すいちゅう さんそ ふそく さかな し
ぬ、あるいは、プランクトンが毒素を作り出すので魚が死ぬ、などと説明されています。

あかしお はっせい みず 赤潮が発生するのは、水のよごれのため

あかしお はる あき はっせい おお げんいん
赤潮は春から秋にかけて発生することが多く、その原因はいろいろいわれていますが、ま
だ、はっきりはしていません。川や下水から、プランクトンの栄養になるものや、ビタミン、
せいちょう すす かわ げすい えいよう
成長を進めるものなどがそそぎこまれ、水温も上がってきて、プランクトンがふえるのに
さいこう つごうがよい じょうけん きゅうげき かんが
最高につごうがよい条件がそろると、急激にふえると考えられています。

あかしお ふせ みず 赤潮を防ぐには、水をよごさない

あかしお はっせい ふせ ほうほう み いじょうはっせい ふせ
赤潮の発生を防ぐよい方法というのは、まだ見つかっていません。しかし、異常発生を防
ぐには、プランクトンの栄養になるもの、つまり、水のよごれを減らすことが大切というこ
とで、排水の基準をきびしくしたり、洗剤の使用禁止などを行っているところもあります。
はいすい きじゅん せんざい しょうきんし おこな
(監修・安部 義孝)

